



文部科学省 地域との協働による教育改革推進事業

本校の取組について

宮城県石巻西高等学校



目次

1. 本校の概要
2. 事業申請までの流れ
3. 構成組織
4. 目標・仮説
5. 取組内容
6. 成果と課題

1. 本校の概要

本校の概要

■1985(昭和60)年に地域初の男女共学普通科高校として創立。

東松島市唯一の全日制高校

■学級(1・2学年4学級, 3学年5学級)

生徒数519名

■校訓 敬愛・探求・進取

■教育方針

- ・敬愛と協調心の育成
- ・学力の充実と探究心の育成
- ・公正な判断力と進取の精神の育成



1. 本校の概要 特色①

[国際理解教育]

国際感覚と見識を備えるとともに、日本文化や郷土に誇りを持ち、世界に向けて発信できる人材の育成を目指す。交換留学生の受け入れや国際理解講演会、海外修学旅行等を実施してきた。



1. 本校の概要 特色①

【国際高校生フォーラムin石巻西高校】

平成28年から3年間実施。

米国・韓国・台湾から高校生を招き，フォーラムを開催。

- ▶被災地フィールドワーク
- ▶避難訓練
- ▶災害と防災をテーマとした
英語による発表
- ▶共同宣言



1. 本校の概要 特色②

[防災教育]



平成23年の東日本大震災では生徒9名，入学予定者2名が犠牲となる。

震災後44日間にわたり避難所運営。

防災教育の必要性を痛感し，全国各地との防災交流や防災学習にも力を入れてきた。

1. 本校の概要 特色②

【防災体験学習】

全校生徒による，防災学習。

- ▶ 避難訓練
- ▶ AED体験
- ▶ 防災ゲーム

「なまずの学校」

- ▶ 応急処置講座
- ▶ 段ボールベッド体験
- ▶ 防災講話 など



2. 事業申請までの流れ

[一般社団法人ISHINOMAKI2.0]との連携

- 東日本大震災後の2011年に発足したNPO団体。
- まちを盛り上げる多数のプログラムを行う。
- 地元高校生への教育にも着目。地域の高校との授業連携やサポートを行い、地域と高校生をつなぐ活動を展開している。

世界で一番
面白い街を作ろう



ISHINOMAKI
2.0

2. 事業申請までの流れ

[石巻地域高等教育事業団]との連携

- 石巻専修大学誘致事業の推進母体として昭和61年設立。
- 大学誘致後は、地域社会における教育文化の振興を主な目的として活動。

圏域 2市1町

(石巻市, 東松島市, 女川町)

石巻専修大学

地域内県立学校長会

(石巻市立高校含む)

石巻高, 石巻好文館高, 石巻西高
石巻北高, 石巻商業高, 石巻工業高
宮城水産高, 東松島高
石巻支援学校, 女川高等学園
石巻市立桜坂高

H30.11.27

「石巻専修大学と圏域高校との懇談会」

【講演】

高校における地域人材育成と
大学との連携について

【講師】

大正大学地域構想研究所

教授 浦崎太郎氏

2. 事業申請までの流れ

先進校・先進地域の取り組み情報の収集

大船渡高校

探究学習「大船渡学」

- ・ 東北学院大学

菊池広人先生が指導

- ・ 目的

探求そのものの楽しさを学ぶ。
教科学習の意味を共有する。



本校「SDGs 地域課題研究」のヒントをいただいた

2. 事業申請までの流れ



先進校・先進地域の取り組み情報の収集

新庄最上地域 ジモト大学

- 若者の流出が深刻な課題であった最上地域で、学校カリキュラム外の課外講座を設定した
<行政主導のカリキュラム>

普段は学べない、卒業前に学んでおきたい

ヒト、モノ、コトを地域の大人と学ぶ講座がスタート!

いつもお蕎麦に戸沢村	高校生が旅立つ前に学ぶコト。		
戸沢村の特産品のそば。担い手不足が叫ばれる昨今、そば打ち体験、イベントでのふるまいを通して地域の現状、これからの考えてみよう!			
① 9月3日(火)18:00~20:30 ② 11月3日(日) 9:00~16:00	場所: ①南部地区地域振興センター(旧角川小中学校) ②戸沢村中央公民館 定員: 各回 10名(2回通して参加可能な方)		
イマの真室川を探求しよう! #instaまち歩き in 真室川	商店街のテーマソングを作ろう!	一般社団法人 最上のくらし舎	まちづくり 歴史
プロカメラマンによるレポートで撮影した写真をSNSしながら町歩きする地域理解	万場町商店街のこれまでと今、その移り変わりを実際に商店街でお店を営む方々にお話を伺い、その内容をもとに商店街ソングの作詞・披露を行います。一回目は曲作りについて、二回目ではライブ本気で楽しむ時間を作りましょう!		
	① 9月14日(土)13:00~16:00 ② 10月19日(土)15:00~18:00	場所: 万場町のくらし 定員: 各回 10名	

本校「地域理解講座（街クエスト）」のヒントをいただいた

2. 事業申請までの流れ 東松島市の動き

2018年6月

【SDGs未来都市】に選定。

- ▶ 全国で29自治体
- ▶ 東日本大震災の被災3県では唯一。



HigashiMatsushima

SDGs未来都市 東松島市



- ・ 第1回東北SDGs未来都市サミット
開催(H31.1.25)
東松島市コミュニティセンターにて

震災を乗り越え持続可能な未来を創造する人材育成プログラム

学校

- ・地域愛, 地域貢献意欲
- ・自尊感情, 自ら関わろうとする力
- ・対話力, 共感力, 合意形成力 を伸ばす

Sustainable Development Goals

地域

- ・地域を良くしたいという情熱と信念を有する人材
- ・自己の役割を認識し主体的に地域課題に向き合う人材
- ・多様な人々を巻き込んで地域課題に取り組む人材を育てる

持続可能な地域未来の創造

【学校における取り組み】

総合的な学習・探究の時間

- SDGs 地域課題研究
- 職業人インタビュー
- 自己・職業・社会理解講座
- 地域理解講座
- インターンシップ

教育課程外の活動

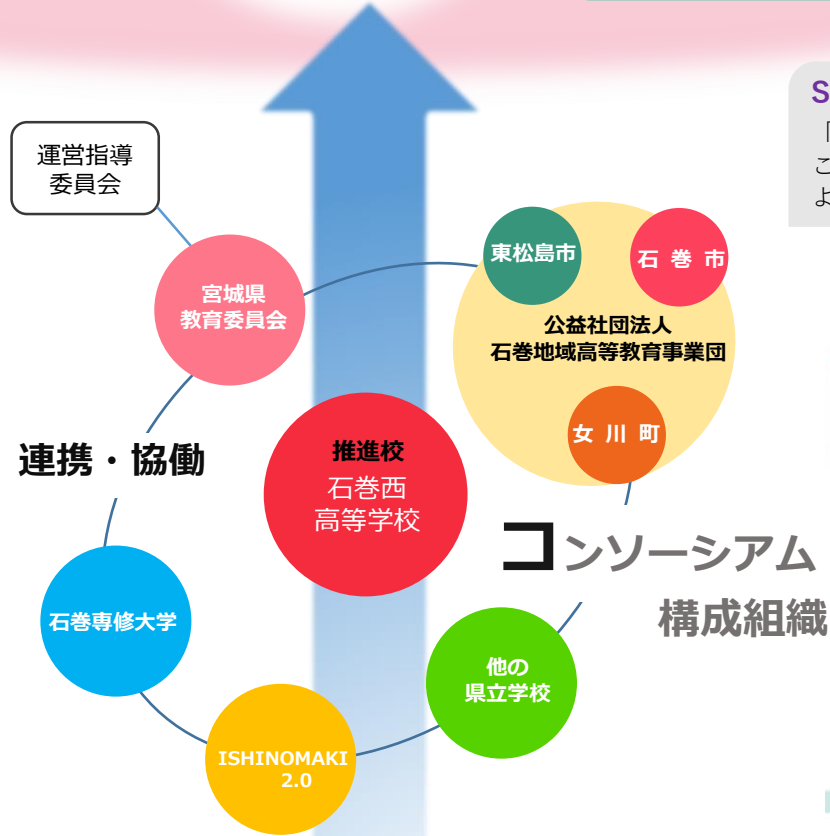
- 地域支援ボランティア活動
- 小学生の学習支援
- 地域理解講座・課題研究におけるフィールドワーク

教科・科目

- 現代社会
- 社会と情報
- 環境と科学
- 地理A・地理B・地理探究
- 国語総合

その他

- まなびフォーラム
- 研究成果の普及



SDGs 未来都市東松島（東松島市）
 「全世代グロウアップシティ東松島」として、
 こども・若者・高齢者の全世代にわたって住み
 よいまちづくりを目指す



高校生の課題

- ・自尊感情・自己肯定感の弱さ
- ・失敗や困難を回避する傾向
- ・当事者意識・主体性のなさ

希薄な関わり

- 震災以降の
- ・著しい人口流出
 - ・コミュニティの崩壊
 - ・小中学生の学力・体力の低下

地域社会の課題

2. 事業申請までの流れ

校内での動きと校外機関との連携

【校内】

- 本校生の強み・弱み（前期振り返り） 9月職員会議⇒合意形成
- ミドルリーダーとの打合せ(次年度構想作業部会10.27)
具体的案：課題研究の推進，インターンシップの実施
- 事業への申請を提案… 1 2月職員会

【校外】

- 1 1月～4月 石巻専修大学，ISHINOMAKI2.0との打合せ
- 1月～4月 宮城県教委担当者との打合せ
- 2月22日 地区校長会でコンソーシアムの概要説明

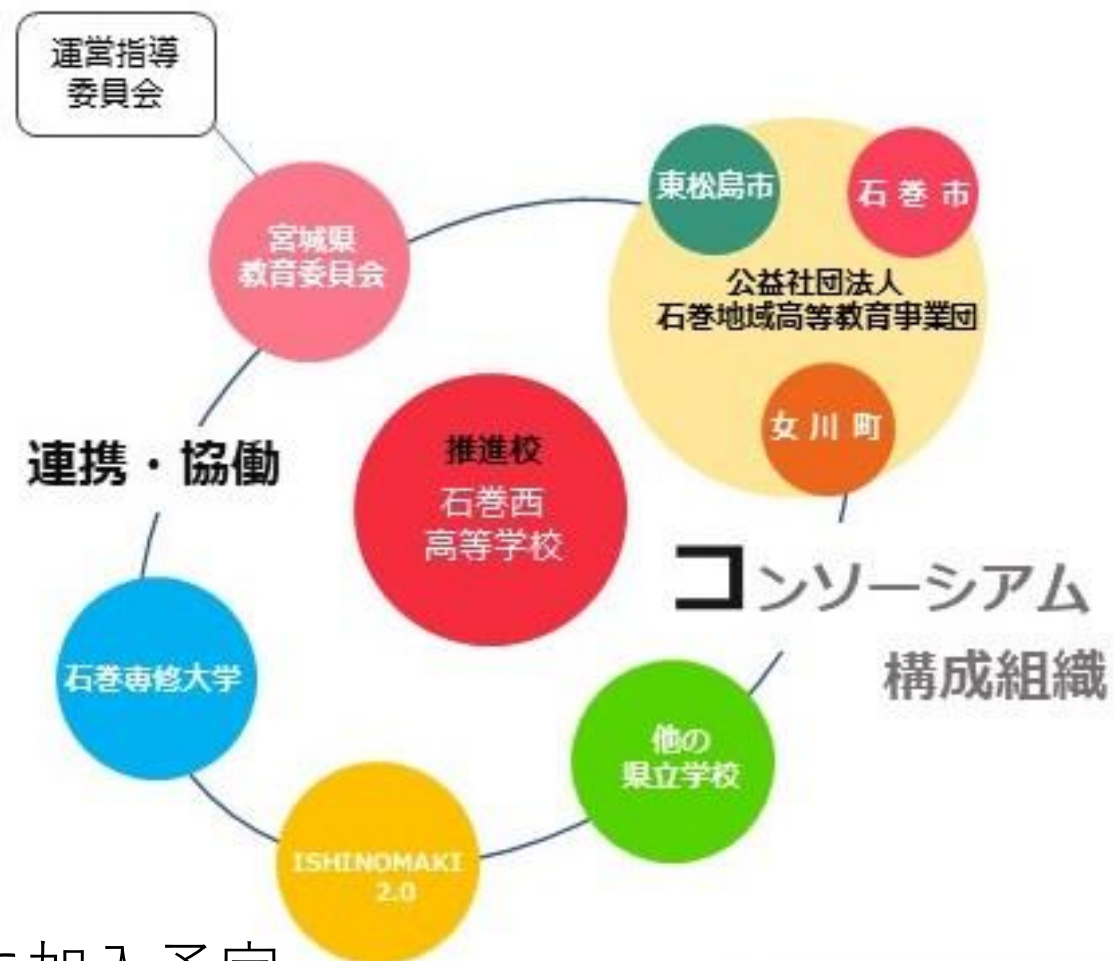
3. 構成組織 コンソーシアム

2019年7月16日
コンソーシアム協定の締結

【構成組織】

- ・ 宮城県教育委員会
- ・ 石巻地域高等教育事業団
(2市1町, 石巻専修大,
圏域内県立学校)

★ISHINOMAKI2.0については
後日コンソーシアムに加入予定



3. 構成組織

「カリキュラム開発専門家」及び「運営指導委員」

<カリキュラム開発専門家>

- ・石巻専修大学事務部 次長 高橋郁雄氏
- ・東松島市地方創生SDGs推進室 次長 永野慎一氏
- ・ISHINOMAKI2.0教育事業 理事 齊藤誠太郎氏
- ・東北学院大学地域共生推進機構 特任准教授 菊池広人氏

<運営指導委員>

- ・東北大学大学院環境科学研究科 教授 吉岡敏明氏
- ・宮城大学事業構想学群 准教授 佐々木秀之氏
- ・(株)橋本道路 取締役社長（東松島市商工会会長）橋本孝一氏
- ・石巻商工信用組合 常勤理事 熱海英俊氏

4. 目標・仮説 目標設定①

研究開発名

震災を乗り越え持続可能な未来を創造する人材育成プログラム

目標

震災を乗り越え，石巻地域の復興・発展を担う人材，
持続可能な未来を創造する人材を育成すること。

目標達成に必要な地域人材

- ・ 地域を良くしたいという情熱と信念を有する人材
- ・ 自己の役割を認識し，
当事者として主体的に地域課題に向き合う人材
- ・ 多様な人々のモチベーションを高め，
多くの人々を巻き込んで地域課題に取り組む人材

4. 目標・仮説 目標設定②

①で述べた人材になるために・・・

高校卒業までに習得させる資質・能力

地域愛， 地域貢献意欲

自尊感情， 関わろうとする力

対話力， 共感力， 合意形成力

「学校と地域とが
連携・協働する取組」
と

「学校内の取組」
とが

全体として機能する体制を
作りカリキュラムを再構成
することで、
高校卒業までに
左の三つの力を身に付けさ
せることができる。

5. 取組内容

総合的な探究の時間【1学年】

1. 自己理解講座（4～5月）
2. 職業・社会理解講座（8～10月）
3. ミライブラリー（10月）
4. インターンシップ（11～1月）

5. 取組内容

「自己理解講座」「職業・社会理解講座」

[自己理解講座]

▶ 配当時間 3時間

▶ ねらいと内容

自分の強みと弱み及び
興味関心を、
ワークシートを用いて
まとめ、自分と学問、
自分と社会との関わり
についても、グループワーク
を通して考える。

[職業・社会理解講座]

▶ 配当時間 5時間

▶ ねらいと内容

ワークシートを
活用しながら、
各職業のやりがいや、
将来展望及び関連する
社会的トピックについて、
グループワークを行い、
理解する。

5. 取組内容

「ミライブラリー」

▶ 配当時間 4時間(事前・事後学習も含む)

▶ 内容

地域の社会人を講師として招き，インタビューを行う。
社会人1名を5名程度の生徒が囲み交流する。

▶ ねらい

- ・ 地元の社会人から直接話しを聞くことにより，生徒の進路意欲を啓発する。
- ・ 異世代間の交流を通じ，多様な考え方を理解し共有する力をはぐくむ。

▶ 連携協力者 ISHINOMAKI2.0



5. 取組内容

「インターンシップ」

- ▶ 配当時間 11時間(事前・事後学習も含む)
- ▶ 内容 地域企業や施設の就業規則に従い、6～8時間程度の就業体験。
- ▶ ねらい
 - ・ 企業や事業所，地域と連携したキャリア教育を通し，高校の学びと地域社会を結びつけ，地域の現状を理解するとともに，地域課題の解決を目指す意識を養う。
 - ・ 職業体験を通し，積極性や協調性等，社会人として必要な素養を体得する。
- ▶ 連携協力者 東松島市ほか

5. 取組内容

総合的な学習の時間【2学年】

1. 地域理解講座「街クエスト」 (7～8月)
2. 課題解決学習 (9～2月)

5. 取組内容

地域理解講座「街クエスト」

▶ 配当時間 5 時間

▶ 内容

地域の事業所やNPO団体に生徒が出向き、講義やフィールドワーク等を通して地域の産業や課題について理解を深める。



清水畳店	8月20日(火) 9:00~12:00
昭和14年創業。東松島市内外の一般家庭の畳替え、市内建設業者からの畳工事を受注、製造、納品を行う。一級畳製作技能士がすべての工程に立ち会うことにより高品質を維持する。「ブルーインパルス」の畳縁を使った畳やオリジナルグッズがイチオシ。 #ブルーインパルス #ものづくり #畳 #西高卒衆生	
担当者 清水好和さん 地元には隠れた魅力や人材、企業が多く存在します。多くの人と関わりを持つことは何より大きな財産になります。多くの出会いを見つけてください。	

アイザワ水産	8月6日(火) 10:00~12:30
置網、採貝漁、自然の魅力を伝え行きます。フィールドに仕事を5でやりがいも収す。 #産直最上品漁客一筋 #日ごほん持参	
相澤太さん 伝えたい事はどういう働き方をしたら幸せになるのかをつくる働き方とはなんなのかをお話するつもりで日本各地で話す話をそのまま話しますのでこの機会に聞いてほしい。待ってるよ！	

5. 取組内容

地域理解講座「街クエスト」

▶ねらい

- ・地域と連携したキャリア教育を通し，生徒の進路意欲を啓発する。
- ・多様な課題に向き合うことにより，生徒自らが目標を設定する一助とする。
- ・積極性や協調性等，社会人として必要な素養を体得する機会とする。
- ・異世代間の交流を通じ，多様な考え方を理解し共有する力を育む。

▶連携協力者 ISHINOMAKI2.0



5. 取組内容

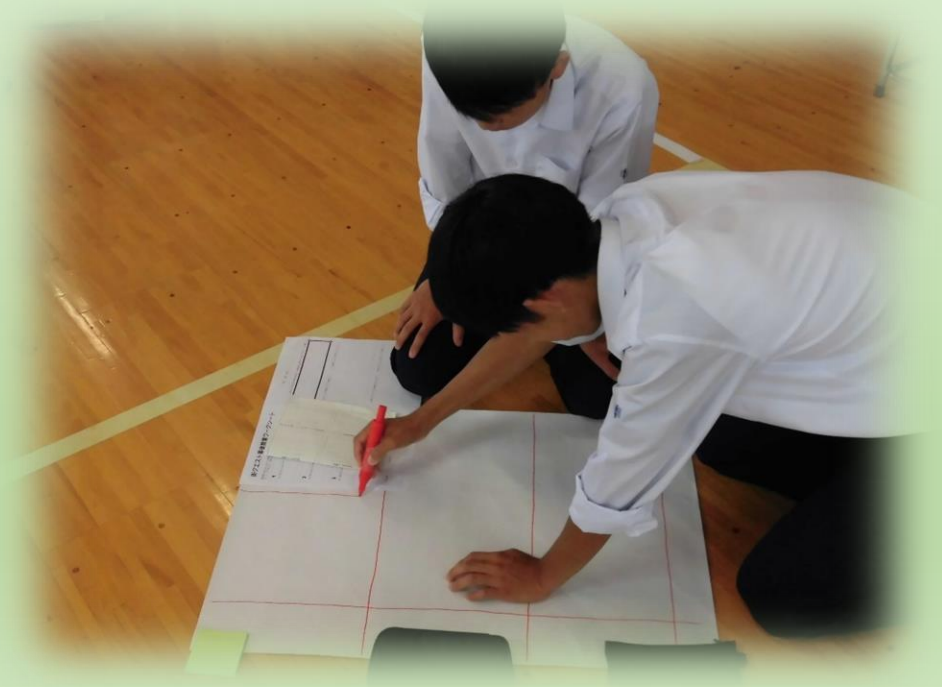
「課題解決学習」

▶ 内容

「街クエスト」で訪問した各事業所の課題について、探究活動を進めるとともに、答えのない問題に向き合い解決する力を養うプログラムを行う。

▶ ねらい

地域課題に対して、主体的に探究する資質や能力を身に付ける。



5. 取組内容

総合的な学習の時間【3学年】:「SDGs地域課題研究」

▶ 配当時間 22時間（5～9月）

▶ 内容

地域が抱える課題について、
SDGsの視点から課題研究を行う。

▶ ねらい

地域や身の回りに起こる事柄に
目を向け、課題意識を持ち、
自ら考え解決しようとする意欲を養う。

▶ 連携協力者 東北学院大学菊池広人先生, ISHINOMAKI2.0



5. 取組内容 教育課程外の取り組み

【地域支援ボランティア】

- ・ 地域行事の補助
- ・ 震災復興事業の補助
- ・ 交流演奏事業等



【学習支援ボランティア】

- ・ 石巻市立釜小学校
における学習支援



6. 成果と課題

成果の発表

- まなびフォーラム(10月28日)
- 課題研究発表会(12月10日)
- 石巻市 石巻政策コンテスト
- みやぎ高校生フォーラム(宮城県教委主催)
- 学校便り
「西校実況中継」
- HPによる公開



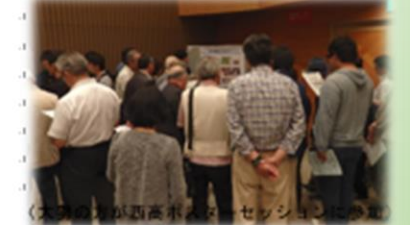
第37回自然災害学会オープンフォーラム
ポスターセッション第3位



〈佐藤さん 小山さん及川防災主任〉

平成30年10月8日(月、祝)東北大学
害学会オープンフ
われ本校二年生の
ふたりが防災主
下、本校の国際高
育活動について発
表しました。

取り組んでいる活動の中で最も好評だったのは『西翔翼』で何人もの方から「うちにもほしい」と言っていただきました。防災への取り組みは生徒たちが体感・主体的に行った方が印象に残りやすく、自己関与や課題意識の気持ちは高まることになりました。また、私達は助けられる側から助ける側へと変わっていることを自覚し、知識を蓄え被災、復興支援に携わることが大切だと感じました。指導・引率いただいた及川先生、当日見に来てくださった校長先生はじめお世話になった皆様へこころから感謝いたします。



〈本校が西高がポスターセッション第3位〉



新人大会速報 ～サッカー部勝ち点6～

〈3位まで勝ち点1差の4位で最終戦〉
10月4日(木)から始まったサッカー石巻新人大会。本校サッカー部は、3位までがベスト4の中、最終戦

6. 成果と課題

成果の検証 アンケート

▶ ISHINOMAKI2.0が開発した

「社会で必要な能力と価値観のアンケート」

・測定項目

- | | |
|--------------|---------------|
| ①地域愛， 地域貢献意欲 | ②自尊感情 |
| ③自ら関わろうとする力 | ④働きかけ力 |
| ⑤共感力 | ⑥合意形成力 |
| ⑦明確な進路意識 | ⑧将来地元に着定したい思い |

- ・目標値 1年目：50% 2年目：70% 3年目：80%

▶ 「PDCAサイクル構築のための調査研究」

受託先：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社